大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞　夕刊　一月廿一日（日）

發行所　新京日日新聞社

極東の情勢に對する疑心暗鬼の自己曝露

蘇聯外相の日本誣擊全文（五）

リトヴイノフ氏は満洲國側の鐵道評價々格に就て云爲し、日本は寄附を受ける位の考へしかないといふやうな言辭を弄してゐるが笑ふべき邪推に過ぎない、賣値と買値のひらきにまで邪推を働かされては眞面目なお相手は出來ない然し吾々にもこゝにタクラツタに富むソ聯の巧みな外交政策に對する一個の見透し的な見解がないでもない、それは何か、ソ聯が二億金ルーブルといふ法外な價格を提議したのは之に依つて交渉期間を出來る丈け引き延ばそうといふ肚なのである。交渉期間が永引けば永引くだけ恰も不侵略條約締結と同樣の外交的效果が作用されるからである、孰れにもせよ満洲國側の評價がソ聯の希望額とひどく離れてゐたといふ點から發して鐵道掠奪の根膽云々や國境の攻撃準備云々に結びつけるに至つては再々嘲笑を以て之に答へるのみである。それがすべてスパイ的報告をパンの道としてゐる輩の報告をその儘取り上げて描き上げた幽靈に過ぎない、疑心暗鬼の自己曝露だ、しかも國境に直接脅威を生じたその口實の下に満ソ國境に大軍を集結した陰でソ聯は何を企みつゝあるか、攪亂好きな彼等で眼先は支那の二邊疆地方―綏哈爾と新疆―に鋭く注がれてゐるのはないか、殊に新疆省に於てはソ聯に逃げ込んだ蘇炳文の兵匪を巧みに手先きに使つて新疆の政局の赤色化に成功し、四川省の赤色勢力を貫いて支那西南諸省に張る赤色勢力に輸血を試みんとしつゝあるのではないか「支那は日本によつて脅かされつゝあり」といふ世界殊に支那を僞瞞し易い煙幕の彼方でソ聯は蒙古、新疆を貫き四川を經て遠く揚子江以南の廣汎なる地域にソヴイエート勢力の伸張作戰に耽つてゐるのである

リトヴイノフ氏はまた此の演説中で日本の自由主義者を引きつける努力を忘れなかつたそこがソ聯外交の食へない手だといふことを日本の國民は最早や充分に知り盡してゐるとは氣付かずに

然し日本政府當局者はリ氏の指摘した自由主義者以上に賢明な政策をソ聯に對し採用してゐる。

日本に於ても赤衛軍の軍事準備行動が極東殊に沿海州に於て行はれ、満洲國々境を脅威しつゝあるとか或はソ聯軍部の首腦ウオロシーロフ將軍が極東の軍情視察に來たとか、その種の事柄が單なる報道として新聞紙上には報道された斯樣に日満ソ間の感情を刺戟する事柄や或は日本の飛行機がソ領奥深く飛んだといふやうなデマを取り上げて之を國民に呼びかけるといふやうな途無い輕卒な擧措は政府當局者によつてたゞの一回も行はれてゐないのである

若しも東京政府の當局者がモスクワの首腦者達の如く「赤軍の偉力は今やうち勝ち難し日本不意打ちを企つるとも萬全の策はなつた」とか或は「日本の一部に沿海州占領の計畫あり」と叫んだり又は今回のモ、リ兩首腦の挑撥的演説を試みたとしたならば、今日日本國民のソ聯に對する感情はどうなつてゐるであらうか、極東の情勢に對し危險の火を弄びつゝあるのは實にソ聯中央部の首腦者達ではないか、彼等はソ聯勞農民衆の對日誤心を徒らに焦點へと驅り立てつゝあるのである

最後にリトヴイノフ氏は満洲國は獨立自主の國家といふも日本の又は駐満日本軍司令部の手先きであるとか、日本の政策は平和政策に背馳してゐる等誣するも甚しい言辭を弄してゐるが、吾々は只笑倒を以て之に答へるばかりである満洲國が今日如何に獨立自主の國家として健やかな成育を遂げつゝあるか、而して満洲國に對する日本の眞摯なる支援が極東和平の寄與たる事をやがて歴史は明かにして呉れるであらうから……（完）……

齊克鐵路公司總辦の更迭には不正事實伏在せず

李縣長には氣の毒だ ―松室特務機關長語る―

（チチハル國通）チ、ハル、昂々溪間の輕便鐵道齊克鐵路公司總辦は龍口縣長李義順氏が兼務して居たが、去る十二日附を以て李總辦は辭任し、その後任として孫守嚴氏が任命された、右更迭を繞り同公司が設立以來一回の配當も行はぬ爲何等かの不正行爲が伏在し、今回の更迭となつたものゝ如く傳へられたが、右に就き當地松室特務機關長は全然不正事實無しとて左の如く語る

あんな噂が何處から出たか知らぬが、李縣長に甚だ氣の毒だ、李縣長は満洲國の爲に眞面目に働いてゐる良官吏で、今回の更迭も傳へられた如き不正事實なく、縣長が總辦を兼務することは面白くないから止めただけだ

米海軍軍令部長

艦隊廻航具體案を採擇

（ワシントン十九日發國通）米國海軍軍令部長スタンドレイ提督は十九日第一戰隊司令官セラース提督の提出した合衆國艦隊廻航具体案を承認採擇した、右廻航具体案の要旨は次の通りである

一、太平洋岸根據地サンペドロ及びサンディエゴにある合衆國艦隊百十三隻は四月九日根據地拔錨、パナマ運河を廻航して大西洋に向ふ

一、パナマ運河廻航後大演習を執行す

一、盛夏の候大部分は再び太平洋岸に歸還し、遲くも仲秋迄には全艦隊の歸還を完了す

ル大統領

今夏太平洋岸ハワイを視察

（ワシントン十九日發國通）ル大統領は今夏の議會休會中の期間を利用し、パナマ運河地帶からハワイ視察の途に上るものゝ如く十九日ホワイトハウスにおて左の如く言明した

若し第七十三議會第二會期が早く濟み、國内一般情勢が満足すべきものなれば、余は夏休暇を利用して太平洋岸視察の途に上り度い、トリポリコ、パナマ運河を經てハワイを訪問する考へだ

五、一五民間側判決

二月一日乃至三日頃

（東京國通）五・一五事件民間側審理は本日を以て一先づ終了した、判決は恩赦の關係もあるので、案外早くなり來月一日乃至三日となる模樣である

新手形法及び

小切手法に關する注意（一）

＝朝鮮銀行＝

序言

新規の手形法及小切手法が本年一月一日より施行せらるゝこととなりました從つて同日以後に於ける手形小切手の振出並に同日以後に振出されたる手形及小切手の取得に付ては注意を要します、參考迄に新手形法及小切手法に就て最も注意を要する箇所を摘出し左に記述致します（◎の點は其内でも特に注意を要する點であります）

追て新法施行明日前に振出された手形及小切手は施行後に於ても尚從來通り商法の手形に關する規定が適用されます

一、爲替手形及約束手形に就ての注意

イ、振出に就て

◎一、手形の支拂委託文言中に（爲替手形）又は「約束手形」と云ふ字を含ませて記載する必要があります尤も其の必要なしとの說もありますがお此の樣に記載して置く方が萬全です（手形法第一條第一號及第七五條第一號）

◎二、爲替手形に就ては支拂地の外に振出地の記載が必要となりました又約束手形に就ては振出地の外に支拂地の記載が必要となりました（第一條第七號及第七五條第四號）尤も爲替手形に特に振出地の記載がなくとも振出人の肩書地の記載があればそれが振出地と看做されます（第二條第四項）又約束手形に特に支拂地の記載なくても振出地の記載があればそれが支拂地と看做されます（第七六條第三項）

三、一覽拂及一覽後定期拂手形に就ては利息の約定を記載することが出來ます（第五條及第七七條第二項）

四、手形金額が文字と數字と二重に又は文字で若くは數字で二重に記載されてゐて相違のある場合には前者は文字の方を後者は小なる金額の方を手形金額とされます（第六條、第七七條第二項）

◎五、無記名式手形又は選擇無記名式手形「何々殿又は此ゝ、手形持參人」は無效であります（尤も小切手に就ては有效であります小切手法第五條）

六、滿期の定め方は從來と同樣確定日拂（昭和何年何月何日）一覽拂（一覽の日）一覽後定期拂「一覽後何日又は何月」日附後定期拂（日附後何日等）の四種であります（第三三條第七七條第一項）滿期の記載がない手形は一覽拂と看做されます（第二條第二項第七六條第二項）

尚一覽拂の形に付ては一定の期日前の支拂の呈示を禁じて置くことが出來ます此の場合には期日から支拂を求むる爲の呈示が出來ます（第三四條第二項第七七條第一項）

六、支拂場所としては從來と同樣一定の場所だけを記載しても又一定の住所又は營業所と共に人の姓名を記載しても宜しう御座います

七、支拂人又は振出人に非ずして手形の表面に單に署名したる者は保證人としての責任を負ふことになります（第三一條第二項第七七條第三項）

◎八「拒絶證書作成の義務を免除す」の文言には必ず記名調印を必要とします（第四六條第七七條第一項）

日満悲曲　生命線を行く

（禁上演上映）國友雄吉　（荒川芳三郎畫）

（七十二）

満洲里入城

傯一は、遂に決心した。

次の室に居る兵士たちの、氣付かないやうに、反對の出口から戸外へソツト、足音を偸んで脱け出したのである。

眞白に雪の積もつた路上を、覺束ない足どりで彼はやがて歩き出した。さながら影繪のやうなその後姿が、雪の微明りの中を、よろめきながら動いて行つて、見る間に、いづくとも無く、月光の外へ、逃ひ去つた。

それから約十分の後。

千原中尉の命を受けて、一人の兵士が、傯一に會ひにやつて來た。そしてその兵士は、何心なく彼の床へ、扉を開けて進んだが、

「あツ、居ないぞ！」と、思はず癇狂に叫んだのであつた。

床は藻ぬけの殼だ。傯一の姿は見えず、出口の戸が、バタン〳〵と、風に煽られて居る。

「居ない？　そんな筈は無いぞ！」

聲を聞いて、ドヤ〳〵と外の兵士たちも爭ふて入つて來た。中で一人の兵士が、出口から首を戸外へ突き出して、月光の中を覗き込むと、點々と黑く印されてある雪の上の足跡。

「あツ。逃げたぞ！」

「ナニツ。逃げた？」

兵士たちは、折重なつて、戸外を覗いた。

「早く、中尉殿に、さう言つて來い」

一人が、さう言つて叫んだ。

傍に來た兵士は、中尉のところへ、そのまゝ駈け戻つてしまつた。

衞生隊の兵士たちは、ワイ〳〵言つてみたものゝ、生憎傯一のことに、關り合つてゐられない場合であつた。といふのは、丁度出發の時刻が迫つて來たからである。

そのまゝ集合の地點へ、兵士たちは、駈歩で行つてしまつた。

傯一のことが氣がかりで、出發間際の忙しい中から、わざ〳〵兵士に命じて、樣子を見せにやつた千原中尉が、返事いかにと待つてゐるところへ、慌たゞしく戻つて來た兵士が報告した。

「あの男は、逃げて了ひました」

「ナニツ、逃げた！」

劍をガチヤリとさせて、中尉は、思はず椅子から立ち上がつたが、

「うん、さうか――」といふと、崩れるやうに、再び椅子にかゝつて、憮然として腕を組んだ。

その傯一のことが、心に懸つてならないけれど、しかも中尉は、どうする事も出來ない出發の時刻が、既に目睫の間に迫つてゐた。

やがて全軍東進。中尉の率ゐる一隊もまた満洲里に向け、海拉爾の市街を後にした。

これから先は、名にし負ふ海拉爾の平野を横斷するのである。市街を離れる頃から、千里雲漠々、一望坦々の平野、月光と雪明りとが、天と地とを神秘に包んで輝きを連らなつてゐる。

斯くて皇軍が、満洲里に入城したのは、十二月六日、午後二時のことであつた。

去る九月廿七日以來、暴戾蘇炳文軍のため今日まで、實に七十餘日の長き監禁に苦しめられてゐた山崎領事以下、最後の在留邦人等は、皇軍入城するや、狂せんばかりに歡喜してわが軍を出迎へ、一同相擁して泣いたのであつた。

反將蘇炳文はどうしたか？　彼は、是より先皇軍進擊の報に、たちまち怖氣を顫ひ、逃げようにも一方口、周章てふためいて床下へもぐり込む狂犬のやうに、お隣りの露西亞の領内へ遁竄した。

素より恥を知らぬ彼等は、同時に卑怯の誹りを受けることなんぞ、更に苦にしてゐなかつた。露領に遁入したものは、蘇炳文、張殿九等とその部下、並びに將校の家族をも合して總勢四千人に近い大人數だと言はれたが、露領に逃げ込むと共に、露國官憲のために武裝解除をされてしまつた。

日日案内
三行　一回金五十錢
五行　一同金八十錢
十行　一回金一圓五十錢
被罹度　姓名在社　一回金十錢
御申込みは電話三二〇〇番

下宿　お世話は満日館へ　電話三八〇二番へ

日・英・露文　タイプライター印書及飜譯　日出町富二三八七番地満社

長唄　三味線速成初心歡迎　東三條七新京日日筋向　電二六七五番　杵家七繁

ガレーヂ　向貸家あり御希望の方は寶洋行　電話三七三三番

貸室　純風アパート　大陸別墅　室町四ノ七、三井洋行向側

親切な藥屋は　中央藥店　吉野町二丁目　電話三三八一番

金融　歡迎　日賦、月賦　動人、商人　秘融通　入船町二の二三　電四七九六番　三光社

金融一般　秘密迅速貸出　大經路二八番地　天心洋行事務所　電話四九三〇番

賣買貸借　家の讓り申込並に金融直接御申込急迅速秘密電話の月賦取會に應ず　新京朝日通十七　鮮満洋行　電四八二八　三一九五番

電氣治療　紫外線放射　諸病血壓降下法　健生堂電療院　祝町二ノ九

京染洗張專門　電話二六二〇番　にしきや　消防隊横入

土地、家屋、住宅、電話　賣買並ニ仲介　貸家貸間親切に御紹介致します　電話低利にて金融致します　新京東一條通五四　金光教會前　萬成社　電話四八八四番

質　貸出勉強・保管確實　流質品安賣　祝町三丁目七ノ四　博多屋　本店大連

范家屯警察署告示第一號
當署管内居住者ニ對シ左記ノ日時場所ニ於テ種痘ヲ施行ス指示ノ日時ニ参集セラルヘシ
昭和九年一月十七日
范家屯警察署長警部　高橋重利
記
種痘月日　檢痘月日　種痘場所
一月十二日　一月十五日　省略　范家屯俱樂部
一月十六日　省略　范家屯附屬地商務會

范家屯區公示第十七號
新京地方事務所公示第六號
臨時種痘施行ニ關シ左記ノ通范家屯警察署長ヨリ告示アリタルニ付了知アリタシ
昭和九年一月二十日
南満洲鐵道株式會社新京地方事務所長　荒木章

新京キネマ　電話二〇六八番
二十一、二日プロ晝夜上映
「明治元年」
監督　伊藤大輔
撮影　唐澤弘光
主演　大河内傳次郎　片岡千惠藏　山本嘉一
時代劇俳優總動員
三四年度春季の超巨篇！映畫界稀有の大顔合せ、日活秘藏の名篇！上映佐幕の父、皇王の子討つ者討たる者大義と肉身愛の大悲劇、親子に扮する大河内、片岡の至藝は絶大古今無比の神伎です

夫婦打明け話
伊奈精一作品　谷幹一　佐久間妙子　村田廣壽
何程おかしくつても「あまり人事の樣に笑はないで下さい絶對皆樣にお覺が無いと云へますか」ですつて皆さん如何です？
階下五十錢開放

突!!!　十八日より
松竹二大珠玉篇封切　敢て贅言せず百聞一見に如かず
オールトーキー　嬉しい頃　主演　川崎弘子　江川宇禮男
下加茂特作オールトーキー　鯉名の銀平　主演　林長二郎　高田浩吉
松竹共營（毎日晝夜）　長春座

新築移轉
開業擴張
國都醫院
診療科目　内科　小兒科　外科　產婦人科　花柳病科　肛門病科
入院隨意　新京永樂町三丁目　領事館東京都旅館隣　電話四六〇六番
×見習看護婦入用×

北鮮經由東京へ!!大阪へ!!
—一番早い東京への國際列車—
満州丸　雄基・清津出帆　毎六・十六・二六日（月三回）
天草丸　雄基・清津出帆　毎一・一一・二一日（月三回）
北日本汽船株式會社　代理店　北鮮運輸

ラヂオ
エメスコ受信機
新嶄を誇る豪華の四型一九三四
スーパーヘテロダイン式受信機
ラヂオ兼用電氣蓄音器
開店記念一大サービス
△月賦で市價より安い店
△修理改裝の御用命は是非!!
三球受信機　二七圓
五球受信機　一二五圓
六球スーパー　一五〇圓
七球スーパー　一七〇圓
八球電氣蓄音機　二三〇圓
大球蓄音機　二六〇圓
此の破格の値段
ラヂオは常に家庭を明るく!!非常時のニュースに！樂しい一家團欒の夕に！
東京無線新京支店
新京祝町二丁目（新京キネマ前）電話四九二〇番
本店　天津青葉町

耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）
新京梅ヶ枝町四丁目二番地（領事館前東三條橋角）
公圭堂
三井耳鼻咽喉科院
院長　醫學博士　三井忠
電話二七〇三番
見習看護婦入用

銘酒黒松白鹿
清酒角正宗さはのつる
明ルキ家ニ保險アリ
生命保險の御申込は
保險界の驚異！生命に御決め下さい
最高率五分累加配當實行の帝國生命の新種養老は何れの保險と御較べ下さつても一番優良で最も有利で御座います
電話で御申越し下さい、當地駐在の社員が御伺ひして懇切に御說明申上げます
改正約款、保險案内等パンフレット贈呈いたします
富士町二丁目　西村洋行
帝國生命保險代理店
電話二一〇一番

滿洲國の帝制發表
北支民衆に重大なショック
支那側言論機關逆宣傳に狂奔

某所着電によれば滿洲國帝制發表さるとの報一度北支に傳はるや、曩に清朝の恩寵に浴した舊臣及北平方面の民衆に多大の衝動を與へ、やゝもすれば華北民衆の口に滿洲國羨望の聲を聞かんとする事態を恐れ支那側言論機關は一齊に事實無根荒唐無稽に類する逆宣傳に大童となつて居り、聲を大にして應酬を試みてゐるが、其狼狽振りと遠吠へ的論辭に狂奔せる有樣は如何に帝制實現が華北の民心に影響する處大なるかを窺ひ知ることが出來る

皇風四隣になびく
新帝の限りなき御仁德には
國民たゞく感泣

建國滿二年の記念すべき佳日を期して行はれる滿洲國溥執政の皇帝即位は、廿日午後四時

＝發表＝されるや、三千萬民衆はもとより、在滿各國使臣與外諸國民も詩の如く美しい東洋哲學によゝ帝制實施に讃仰し、今や溥執政に對する民衆の信頼は彼等を欣舞せしめてゐるが、御英邁な溥執政は三月一日御即位式と同時に、國內賑恤のため多額の御內帑金を下賜され、又民政部をして窮民、孤兒、阿片患者救濟機關を設立せしめ、文教部をして圖書館、博物館を造營し、高齢者、孝子節婦を表彰して醇風良俗を助長せしめ、財政部には減税、雜税引き下げ、福民奬券（彩票）を發行せしめて

＝國民＝の經濟時救濟を行はしめ、司法部には大赦、特赦、減刑、逆產復權を行はしめ國法を犯したものにまで君恩に遍く浴せしめ、軍政部には、軍事工作の擴大強化、觀兵式、を擧行し治安維持、保境安民、樂業安居の王道樂土を實現せしめる等、その御仁慈は未だ清朝時代に一度もなかつた程深く、殊に、清朝時代の弊風たる長上の祝事に際して贈物をする民衆の負擔を考慮して、祝品を受付けぬと仰せ出された等、今や三千萬民衆はこの御仁德に只々

＝感泣＝するのみで三月一日の御大典を今や遲しと待ち焦がれてゐる

帝制實施と我軍部及外務
更に積極的援助を惜まず

〔東京國通〕帝制實施後滿洲國に對する我陸軍の態度方針は皇帝に對する儀禮に於て一段の厚さを加ふるは勿論だが滿洲國の指導援助等に於ては何等從來と違ふところなく、日滿議定書を基本として滿洲國を眞の王道國家獨立國として完成を一日も早く實現させるに最大の努力を拂ふ方針である、廣田外相は滿洲國の君主制實施決定に對し昨二十日午後五時之に對する祝意を表する旨の公式聲明をなした

帝制實施と
日本外務當局の觀測

〔東京國通〕滿洲國執政閣下の明德天に感應、天命を拿迪して登極せらるゝことに決定し、同國政府は帝制實施準備に着手したとの報道に接し我外務當局は隣邦日本の立場からの觀測として左の通り語る

一、溥執政閣下は滿洲國建國以來約二年間執政として[illegible]德を積まれ、善政を布かれた結果、滿洲國民三千萬は至情を盡して執政の登極を渴望し、最近には無數の請願となつてあらはれたのであるから、登極は同國民に對し非常なる滿足を與へるものである

二、最近漸を追ふて堅固を加へつゝある滿洲國の國礎は登極によつて益々確立せられ、政府の威信も益々固ふせられ、國家としても人民の統治上非常なる利益を見るに至るであらう

三、今回の登極は清朝の復辟ではなく、滿洲國が一昨年三月の建國の精神に鑑迪せる新らしい國家であることには何等變りない又登極のために固有の國境に變改を加へることはないから、北支那方面には何等の影響もなく、從つて北支那方面侵入の疑念も解消することゝなる

四、滿洲國の獨立は登極により益々高調せられる事となるので所謂日本の滿洲國併合の如き無根の流言は自ら消失するものと思はる

五、滿洲國は今後も內は順天安民を念とし、外は國際信義を重じ國際間の親善關係を圖るとの從來の方針には何等變更を加へないとの事であるから今後同國內の政治は必ずや益々滿足なる治績を擧げらるべく、同時に同國と他諸國の關係も漸次親善に赴くことゝ思はれる

の諸理由により我國としても慶賀に堪えぬところである

最大祝意を表すべく
帝國代表派遣の議有力となる

〔東京國通〕三月一日の溥執政皇帝即位式には國際關係よりせば菱刈全權大使以下在滿機關の列席を以て足れりとするが友邦滿洲國としての劃期的最大盛典なるに依り、別に帝國代表として參列するに相應しい大人物を特派して菱刈全權と共に參列せしめ滿洲國帝政實施に最大祝意を表すべしとの內議が我關係當局間に於て行はれつゝあり近く正式具體化の模樣である

帝制實施を壽ぐ

安心をして天津に歸れる
陳寶琛氏感激して語る

滿洲國帝制實施に伴ふ昨日の聲明を齎して執政の師傅として碩學の名高き陳寶琛氏を訪へば「愈よ帝制實施に決しましたか」と、取つて八十七歳の老齡とは見えぬ矍鑠たる面に感激の涙を浮べ乍ら

洵に御目出度い極みです、私は毎年一回執政の御機嫌伺ひに來滿する事にしてゐました、昨年も十月末來京し、一ケ月位の豫定で天津に歸るつもりの處、執政から懇篤な御言葉があつて延びくになつてゐましたが今此の喜ばしい報道に接した事は御同樣慶賀の至りに堪えません、私は執政御六歳の時から先年迄御側に居て四書五經其他の進講をしてゐましたが、滿洲國執政の位に就かれて以來も古書にある「用人行眞」と言ふ言葉その儘の仁政を行はれ此點には老友鄭總理始め私共は非常に感激してゐる所です

帝制實施に關する今回の聲明に依つて滿洲國の國礎は萬古不易のものとなり、私も安心して天津に歸れますと語り、長かりし廢帝時代の記憶を呼び起す如く靜かに眼を閉ぢた、尚氏は現在空席の儘となつてゐる執政府府中令の職に就任方を懇望されたが老齡その任に耐えずとして辭退、兩三日中に執政にお別れし天津に歸る事となつてゐる

帝制に就て
遠藤總務廳長語る

遠藤總務廳長は廿日左の如き談話をなした

國慶日に同く無限の光明に輝く皇帝即位の大儀を公佈するに當り、これは獨り我滿洲國のみならず東亞恒久の平和繁榮を約束する意味に於て衷心慶賀に堪へない次第であります、顧みるに我滿洲國は天佑の加護並に友邦日本帝國の援助協力により建國以來二年、上に高德英明の元首あり下三千萬國民の和衷協力により國運隆昌百業俱興民生著しく向上して健全急速なる發展を示しつゝある現狀であります惟ふに國家の興衰は素より國元の優劣に原因することも甚大でありますが、歸するところは之天命であり到底人力を以て左右し得られるものではありません、玆に新國を興し一切の艱難苦痛を克服除去して力強き樂土建設への躍進をつゞけて今日この歡喜に充ち滿ちたる新天地を樹立することを得ましたのも究極するところ限りなき天佑の歸趨であり私共はこの祝福された我滿洲國の將來に對し絕大無限の光明ありと信ずる次第でありますたゞこの機會に一言附け加へ申上げて置き度いのは帝制實施の根本觀念でありますが聲明書にも明示されてゐる如く此の度の帝制實施は決して清朝復辟を意味するものでなく」新帝は新しき我滿洲國の元首として登極されるものであり同時に事茲に至りました順序を申しますれば新帝は天の啓示に順つて即位されるものであり、私共はじめ人民の推戴は之に隨和したものに過ぎません最後に我滿洲國及び東亞永遠和平繁榮を確立する意味に於て重ねて大典禮擧行の正式決定を心から慶賀申上げる次第であります

荒木陸相談

〔東京國通〕滿洲國政府に於ては全國官民の至情を容れ、天意に則り欣然帝政實施に贊手せられるに至つたことは順天安民の善政に潤ひ鼓腹樂業に安じて王道治政を理想させる同國として極めて當然のことであつてこれにより滿洲國の基礎は愈よ鞏固を加へ、愈よ動き無きに至る次第で東洋平和の礎、東洋平和の確保を以て民族的使命とし、滿洲國の健全なる發達のため萬般の障碍を排除して凡ゆる援助を惜まなかつた帝國としても誠にこゝに友邦のため東洋平和、延いては世界平和の爲心からなる祝意を表する次第である

廣田外相談

〔東京國通〕滿洲國政府は此度溥執政閣下天命に從ひ帝位に即かれ度き旨の全國官民の熱意を言上すると共に帝制實施の準備に着手したとの事であるが我が國と特に關係深き友邦滿洲國はその國体を確定し、新興獨立國としての地位を益々鞏固ならしめんとする事は眞に結構である、右は日本國民としても衷心からその慶祝を共にするの情に堪えないものである

波瀾を豫想される
六十五議會
愈よ二十三日より開會さる

〔東京國通〕波瀾を豫想される齋藤擧國一致內閣第二回の通常議會、即ち第六十五議會は二十三日再開されるので政友、民政の兩黨は廿一日夫々大會を開いて議會に臨むに就ての勢揃ひをなした、貴族院に於ても各派に於ては夫々議會準備を整へてゐるが、二十二日には質問順位を抽籤に依り決定することゝなつてゐる而して休會明け議會に臨む貴衆兩院の準備は整ひ、愈よ廿三日より政戰の幕は切つて落されることゝなつた

民政黨の聯合會
午前十時より開催

〔東京國通〕民政黨では二十一日午前十時から上野精養軒で兩院議員及び評議員の聯合會を開き、引續き午後一時から大會に移り若槻總裁以下三千餘名出席、先づ宣言決議を滿場一致可決、役員選擧に移り、若槻總裁より各役員を指名し、次いで若槻總裁は滿場の拍手に迎へられて內治外交全般に亘る黨の態度を天下に聲明すると共に黨員激勵の演說を試み兩陛下、民政黨の萬歲を三唱して閉會引續き一同同所に於ける總裁招待會に臨み午後五時散會した

政友の陣容
今日の臨時總會で決定

〔東京國通〕政友會では休會明け議會に臨む陣容整備のため廿一日午前十時より本部に於て臨時總會を、同十一時より幹部會を、午後より常議員會を開き、大會に於ける總裁の演說及び宣言文を決定した後愈よ午後二時より定時大會を開催、鈴木總裁以下約三千五百名出席、山口幹事長の挨拶あつて後宣言を決議し續いて常議員を選擧發表し、最後に鈴木總裁より黨の政綱及び議會に臨むべき態度を明かにし擧黨一致休會明け議會に臨み以て國政に參與する實を示すべきである旨の激勵演說をなし、兩陛下萬歲を三唱、盛會裡に午後三時半散會、一同は芝三緣亭に於て總裁の招待宴に臨む筈である

議會劈頭の質問は
先づ町田氏起つ

〔東京國通〕議會劈頭國務大臣の施政演說に對する質問者は、民政黨では町田忠治氏を起たせるが、民政黨の院內主任總務小山松壽氏は廿日政友會の望月院內幹事總務を訪ひ今議會は議會政治と政黨信用上重大意義あり、町田氏を推して政府に對し堂々たる論陣を張る譯だが、前議會の例により質問者の順位に於て民政黨は第三位だが今回は特に床次氏の次に町田氏を登壇させたいと希望し盡力を求めた望月氏は厚意を以て實現を期する旨を答へた

滿鐵辭令

新京列車區車掌　事務員　河岡　六義
八家子信號場驛務方兼助役心得を命す
大楡樹驛々手　甲備　林　寅雄
臥龍泉信號場驛手　同　永田　正盛
劉房子驛々手　同　養父　萬祐
陶家屯驛手　同　西澤　正勝
新京驛々手を命す(各通)　同　脇坂　利男
新京驛檢車區車手　甲備　畑尾　光興
新京檢車區四平街分區車手を命す

四中全會

〔南京二十日發國通〕四中全會議は豫定の如く午前九時開會直ちに豫備會議に入り汪精衛首席の下に本會議に上提すべき議案の整理審查を行つた、本日午後及明日を休み二十三日本會議開催の豫定

蔣介石
南京に到着

〔南京二十日發國通〕蔣介石は二十日午前九時過ぎ浙江省杭州より飛行機で南京に到着した

數奇を極めた
新帝の御半生(下)
―深刻な荊棘の路―

民國十三年第二奉直戰の秋、曹錕、吳佩孚に裏切つて師を還した馮玉祥は北京を占據してそこに威勢を張るや、社會主義派の過激論にそゝのかされ、十一月五日軍隊に皇居の包圍を命じ、幼帝いぢめの大人氣ない芝居を打つた、部將鹿鍾麟は帝の居室に闖入しピストルを帝の胸に擬して即時紫禁城より退去するやう迫つた、その目的は清朝の寶物を掠奪せんことにあつた、一人の手兵だになき帝はたゞ莞爾としてその言に從ふより外術なかつたのである

□……□

斯くて思出多い紫禁城の生活もこの日を最後に妃と共に皇居を出でゝ醇親王府に危難を避けられたが、過激主義者の迫害は愈よ激しく遂に十一月廿九日吹き荒ぶ蒙古風を衝き逸す可からずと自動車を驅り、妃と相前後して日本公使館に避難された、帝の迫害者馮玉祥は一時は支那軍閥中の一大惑星として地方的權勢をほしいまゝにしたが今やその勢力を全く失墜し轉落の運命に投込まれてゐる

□……□

帝と后妃は時の駐支全權公使芳澤謙吉氏の貴賓としての鄭重なる待遇いとも安穩の日を送られ、その年の瀬も日本公使館で越されたが、北京を極東外交の檜舞臺とする國際關係はいつまでも荊棘の途上にあるいたましい運命の下にある帝や、后妃を庇護することを許さなかつたので、帝は他に安全地を求められねばならなかつた、かくて一月も行き、二月も過ぎんとする廿三日、日本公使館脫出の日が來た、この日帝は單身粗服にお身を假裝させ、天津行の夜行列車、それも菲の惡臭鼻をうつ灯暗い三等車の隅に苦力達と肩を並べられ、亡命の士にも似た感慨に玉體をひそめられ、世祖還鑾以來の王城の地北京に最後の訣別を惜しまれつゝ天津へ向はれ、かくて天津のわびしい假寓生活の頁がひもとかれたことゝでも帝は遺臣の碩儒を招いては經學はじめ、支那の古學ばかりか現代的西洋學を修學することを忘れなかつたと同時に、乘馬やテニス等スポーツにも興ぜられつゝわびしい中にも后妃との美しい生活を續けられてゐたが、それさへも支那の擾亂のため亂され勝ちであつた、或ひは貪慾なる軍閥のために東陵なる祖先の奥津城が發かれたといふやうないたましい事件に遭遇された、王道の學を深く修められた敬祖の念の強い帝はそれがために寢侍の人達の見る目にもいたましい悲嘆にうちくれ、斷腸の思ひの數ケ月を暮らされた、又前年甘肅陝西の大饑饉は王者の美德を備へられた帝の默視を許さず、秘藏の貴重の品々を賣却して廿萬圓の巨金を罹災民の救恤に寄贈された

□……□

斯うした天津の假寓生活を過されること七年皇祖愛親覺羅氏發祥の地滿洲に、今次の大事變勃發するや多年暴閥の政にしひたげられたる民衆を蘇生の世界に救ひ出さんとの抑止し難い感情をもちつゝ胸底深く秘められて時の來るを待たれてゐた、恰もよし天津支那兵の日本租界攪亂の暴動起るや渡滿決行の決意を堅められた時に一九三一年十一月十三日その深夜である、帝は凛然と寓居を出で、身をランチに搭じて白河を下江し、河口に碇泊中の商船に搭乘し營口に渡らせられ、旅順にその姿を現はされた、間もなく后妃もまた帝の後を追ふて天津から旅順に急行された

□……□

明くれば一九三二年、その三月帝は滿洲國執政として三千萬民衆の推戴をうけた、即ち天意の具現なりとして滿洲國元首の地位に就かれたが爾來滿二年間、夙夜政務に御精勵遊ばされた、その仁政は翕然として募る三千萬民衆の敬慕の的となり、玆に大意によつて滿洲國第一世皇帝として萬機御親裁されるのである

コロムビヤレコード

Columbia

新京小唄
愈發賣

A
楠邊信一作詩
高橋掬太郎補筆
木村能章作曲並編曲

北は興安　南は熱河
間を流るゝ　松花江
五色彩る　霞のなかに
仰ぐ御旗よ執政府

みどり滴る　街路の並木
並ぶ露店の　吉野町
ぬしは獨身　俱樂部の花よ
咲いた噂の　日本橋

むすぶ欵質よ　清津港
通ふところの　京圖線も
やがてうれしい二日旅

四季の眺めは　西公園よ
あやめ咲く池　瓢池
涼みスケート　平和の集ひ
樂土安民　澤月橋

唄　藤本二三吉
三味線　小靜　富奴
和洋樂　伴奏

二三吉

B
新京滿作詩
高橋掬太郎補筆
木村能章作曲並編曲

新京花だよ滿洲の都よ
咲いて匂ふて何處までも
ポプラ並木を　馬車で驅けりや
肩にこぼるゝ桃の花

仰ぐ青空　力と熱の
纖望なるなる新市街
ページェントを吹く微風
露西亞娘の瞳が可愛い

大和男子の血汐の色香
今日も南嶺陽が紅い
かすむ街路は北滿通い
月は照る照る寬城子

ビルの大馬路ネオンの銀座
燃るペチカの戀心
日傘細ゝ傘忠靈祭
逢てうれしい人もある

松平晃

唄　松平晃
コロムビアオーケストラ伴奏

Columbia

郵便局の窓口に二時間も待ちぼけ
切手賣りが夕食から歸つたら書留係が夕食に

昔から「濱の眞砂と泥棒の……」と謂はれてゐるが、濱の眞砂程盡きないのは郵便局や電々會社に對する民衆の不平不滿で又復局員の不遜問題が起つた、去る十一日の午後六時少し前市内敷島町の

『某氏』が新京局に書留郵便を差出しに馳け付けたところ係員が切手を十八錢貰つて呉れと云ふので切手□口で切手を買ふべく十八錢差出したが係員が居ないので又書留係のところに歸り「切手係が居ないが貴方が便宜を計つて下さい」と云つたが「係りは今夕食に行つてゐる歸るまでお待ち下さい、私は係りでないから」と云はれ、仕方なく、寒い土間で待つ事四十分、漸く係員が來たので、切手を購つて書留の窓口に行つたところ、今度は書留係が交替して夕食に行つたため居ず、遂に前後二時間寒い土間に待たされ係員が出て來てからその由を詰問しこんなことなら何故夕食時間を公表して、その後の事務取扱ひに對し民衆に知らしめぬかと

『同樣』待たされた公文書を持參してゐる關東軍の軍屬と共にその不遜を責めたが「吾々は生き者だから飯も喰ふ窓口の者が如何に忙しく苦んでゐるか知つてもらひたい位だ」と答へ、言語道斷な態度に頗る憤慨し、氏は本社を訪れて窓口が忙しいと云ふが、局員がそんなことをするから客がつかへて忙しくなるので局員が平常通りやつてゐたら、事務も圓滑に運ぶはずです、彼等は我田引水自分の忙しさを主張して無理に樂をしやうとしてゐるから、是非彼等の反省を促して當事者にも民衆にも便利になる樣してもらひたいと述べた

産金買上價格 二圓九角

財政部では二十日より向ふ一週間の産金買上價格を左の通り決定公表した

一瓦につき國幣二圓九角

目にあまつた 交換孃の電話妨害
ブタマンジウの仇を電話で

これは電々會社の交換孃の電話交換妨害問題……十四日（日曜）朝□豚マンジユウに電話局から電話がかゝり、一圓のブタマンジユウを屆けたところ後刻交換手から「醤油が無いから喰へぬ」と云ふので「不味いと云ふなら斷りますが喰へぬはずはありますまい」と云つたため交換孃は

『感情』を害し、日曜の注文が多い日に拘らず、交換孃から度々電話がかゝり、他の注文者は、幾らかけても話中のためわざわざ注文に來る有樣でその翌々日先日の交換孃の出動日には、午後一時まで故意に電話を妨害、故障だとして申請しても、嘲笑し乍ら「それは貴方の方の受話器の故障で仕方ありません」と云ひ、遂にたまり兼ねた主人が電話局に談判に行き、口論の末會社の交換台を修理して漸く通じ「通じますでせう」と云ひ乍らキヤツキヤツと笑つた事件があり、又受話器を外しただけで話中の信號があつたり幾らかけても話中の信號がある等の故障續出し

『申請』しても修繕が遲れ加入者の不便は一方ならず、批難攻撃の聲は滔々として起つてゐる

けふ大寒の入り 零下廿四度三
昨年よりも低下

今日は大寒の入り新京の氣溫が二十四度三、昨年の當日二十三度一よりも一度二ほど低下してゐる、本年に入つてからは高氣壓の異動がないため十八日の十八度四をのぞいては毎日二十三、四度を中心として僅かに上下し近年にない現像であるがこの調子でゆけば本年は三十度に低下するやうな極寒はないものと予測されてゐる、立春まであと二週

芳澤謙吉氏談
新帝亡命當時の事ども

【東京國通】滿洲國の立憲君主制確立に就き芳澤謙吉氏は往時を追想しつゝ感慨深い面持ちで語る

確か大正十三年十一月廿七日であつたと記憶するが、當時の北京守備隊長竹本中佐が吾輩を訪問して

唯今宣統帝が自分の官舍に來られて身の危急を話され「是非とも日本公使館で保護を受け度いから至急公使に面會し此旨話し度い」と云はれてゐるので會つて貰ひ度いと云ふ話なのであまり突然のことに吾輩も少々たまげたが、一考の末兎も角日本公使館敷地内にある竹本隊長の官舍に赴き宣統帝にお會ひの上請じて吾輩の官舍へ御同道申上げ帝が非常にお疲れの御樣子だつたので先づ食堂に御案内して葡萄酒をすゝめ種々お話を伺つた、帝は屢々ため息を洩らされ乍らもこれで一安心といふ風で吾輩及び家族と打ちとけて話をされたが、當時帝はたしか廿歳であつたと憶えてゐる

×

此の事件は馮玉祥部下の軍隊が北京宮殿の一隅に帝の住居としておてられてゐた宮殿に突如押しよせ折柄食事中だつた帝及び皇后を追ひたて狼藉を働いたので、帝は愴惶として公使街にある獨逸病院に逃げ、次いで日本公使館に避難されて來たのであつた、かくて、帝の身をかくまひ申しあげると共に二十八日夜は皇后を初め他の御家族も避難されて來たので、吾輩の提供した官舍の二階三室丈けでは手狹を感じる樣になり、一ヶ月の後には多數の使用人共々公使館敷地内の一官舍を空けてその用に供した、然るに其後馮玉祥の壓迫激しく、如何なる機會に帝の身邊に危害の及ぶことがあるかも計り知れないので、帝は遂に天津に居を移されることを決意し、翌年二月中旬と記憶するが帝は吾輩の寢てゐた枕邊により、涕泣されつゝこれまでの謝意と別離の辭とを述べ、變裝して天津に向はれた其後皇后及家族のものも帝の後を逐ふて天津に赴いたその後昭和四年夏吾輩支那引揚げの際天津の寓居に帝を訪問暫く會話別辭を述べて御別れしたが、大正十三年より春風秋雨九星霜を經て帝は滿洲國の執政となり、今回更に滿洲國の帝位に即かれるといふ事で帝にとつては實に御目出度いことである苦節十年もこれで酬ゐられる譯である

×

帝は人と爲り聰明にして誠實、恪勤であり又非常に知識欲の旺盛な人であるのみならず王者の德を具へた人である、この事は帝に親炙せる人は西洋人でも日本人でも等しく認めるところである、滿洲國が創立されて内諸般の政務をとるのへ外に向つては先づ日本との特殊的關係を一層緊密にすることが何よりも急務である帝は良くこれも諒解され昨春四月吾輩新京訪問の際毎日吾輩を招いて種々の談話をなされたが、要するに國家及び國民のため最善の努力をなすといふのがその趣旨であつた

支那の人には共和制が適當であるか、帝制が適當であるか、その問題は暫く措き宣統帝は皇帝として最も適當なる資格を具へた人なることは吾輩の保證するところだ、又此の如き皇帝統治の下にある滿洲國の前途が洋々たることは極めて明かなことで、隣邦日本國民の一人として眞に慶賀に堪えぬ次第である（天津から營口への淡路丸船上にて）

酷寒と戰ひつゝの 野外實地試驗
旅順工大學生自動車隊一行 漸次新京に近づく

既報、來る二十四日來京の豫定である旅順工大航空研究會の旅順、新京間自動車走行計畫は自動車の實驗室並に耐寒野外試驗を行ふのが目的で走行距離速度、燃料消費量發動機運轉狀態、道路傾斜および道路の屈曲狀態、自動車との關係風壓、車体發條の撓み（車体動搖狀態）冷却用不凍液、各種故障に關する研究その他自動車運轉に關する技術的、學理的の一切を含んでこれらの目的のため設計考案されたる自動又は半自動的裝置により連續觀測されるが一行は航空研究會學生會員十五名を中心に他に十五名、計三十名が參加しなほ技術係（研究會指導員）の指導には小林教授、新津、原兩助教授らが當つてゐる

松竹ニュース部 スケート祭も撮影

松竹ニュース部滿洲支所では二十一日午前十時から帝制實施發表後の國都新京市内における街頭風景をフイルムにをさめさらに西公園のスケート祭をも撮影した

遼河氷上警備

既報、遼河では去る十二日から全く氷結して兩岸間の荷物運輸が可能となつたので既に貨物運送が開始されたが遼河氷上警察局は十日から左記によつて氷上警備をしてゐる

一、海港病院から東海關に至る間四十キロメートルの河面に九條の通路を設けて通路以外の渡河を遮斷し、なほ午後七時から翌朝六時までは一切の通行を禁ず

二、各通路の岸に臨時駐在所を設ける

三、橇二台に警士二名が乘り臨時氷上を巡邏する

四、海港警察と聯合陸戰隊を編成して非常事變に應ずる（輕機五台兵三十名）

五、警備用として各通路の上陸地に五百燭光照明燈を設備す

マン印滿洲醤油 當選發表

新京富士町所在滿洲醤油合資會社では自釀「マン印」醤油合計參千圓の福券附で各販賣店を通じ昨年十月一日より賣出中の處、右期間を以て賣出中であつたが豫想外の需要を得遂に豫定五千樽を突破し之が副券抽籤は昨二十日午後警察官新聞記者立會の上同社において嚴正に行はれた抽籤の結果は左の通り

△イロハ四十八組共通番號當選

△一等七四△二等一七、一〇〇△三等四七、五〇、九四△四等五一、五六、七一、六四、二五、九八、七二、四三

尚景品引換は二十一日より二月末迄とし本社及購入先各販賣店にて引換へられたいと

酷寒地方の鐵道視察に 滿鐵社員派遣

酷寒地方における鐵道の設計及び施行方法並びに鐵道工事の急速施行方法の研究のため滿鐵では哈爾賓建設事務所線路長技術員友松退藏氏に命じて往復とも八ヶ月間歐洲へ研究のため十八日派遣した

間、本年の寒さもやつと今峠に上りかゝつたところである待たれる春もベール一重の向ふ迄足をしのばせ街頭のショーウインドは早くも道行く人に春の微笑をなげかけてゐる

奉天に 又復天然痘發生

【奉天國通】奉天に於る天然痘は當局の決死的努力にも拘はらず、依然猖獗を極め連日の如く新患者發生し今や奉天市民は戰々兢々として居るが廿日朝十時頃又復奉天驛内に於て滿人患者二名を驛員が發見大騷ぎとなり附近を消毒すると一方右患者を嚴重隔離した

街の日記

傷病兵慰問の 造花講習 參加を歡迎

來る二十三日零時半より市内露月町家事講習所に於て衛戍病院慰問の爲め造花講習會が開催される由、材料其の他は主催者側持ちにて白百合會員其他一般御婦人の方を歡迎するが指導講師は彌富美須子女史である、この催しは白百合會が主催にして滿鐵地方事務所社會課が後援である

基教女子青年會 技藝講習會

市内吉野町五丁目一番地にある基督教女子青年會で來る二十三日から毎週火木土の三日日本刺繍、フランス刺繍、毛糸編物の講習會を開催するから希望者は講習料一圓を添へ同會へ申込まれたいと尚外に五分間家庭体操の理論と實際に就ての講習も行はれる

早大選手歡迎宴

早大氷上選手團を迎へた滿洲國體育聯盟、新京體育聯盟、早大同窓會新京支部の早大選手歡迎會は廿日午後七時から賓宴樓に於て開催され、西山文教部司長の開會の辭、丁文部總長の歡迎の辭ありて日滿スポーツに對する意見を交換午後九時盛會裡に散會した

新京三業組合 新年宴會

新京三業組合は二十一日午後六時から梅ヶ枝町のすみれ本店で新年宴會を催した

兒童慰安映畫

二十日午後二時から室町小學校講堂で社會係主催の兒童慰安映畫會があつた

拾ひもの

▲日之出町二丁目大通棧内呉英朱氏は廿日午前七時卅分ごろ東一條通で自動車のスペヤタイヤー一個を拾つた

落しもの

▲黑龍江省公署秘書官千稔五氏は二十一日午前八時富士町三丁目から驛に行き客馬車から下車の際毛布一枚を置き忘れた

▲朝日通四十五番地安藤長太郎氏は廿一日午前八時客馬車で驛に行き下車の際駱駝色毛布一枚時價十三圓を置き忘れた

盜難屆

▲祝町二丁目十番地太子堂内宮野遂也氏は二十日午後八時から同九時三十分の間に自宅で現金百六十圓を何者かに竊取された

けふ全滿一齊に 戸外デーの催
朔來西公園は押すなく

戸外へ！戸外へと全市民總出の西公園戸外デー、小學校兒童は手に手に小旗を持ちあるいてゐる

『會場』の凖月池入口には「戸外第一」の大旗を横に張り、リンクの周圍には萬國旗をめぐらしさながら秋の運動會を偲ばせる、午前十時野村社會主事はリンクの眞中に立ち開會の辭、次に荒木地方事務所長の挨拶あり、續いて商業學校のバンドに合せて全員で「戸外デー歌」の合唱、これからいよいよスケート祭の本舞臺でスケート競技が演ぜられ、躍る、躍る小鳥が躍る春の西公園は小鳥の樂園だ、かくてプログラム通り進められ十一時ごろには滑稽もののパン喰競爭が始つて出場者も觀衆も興に入つたものだ、スケート祭りの眞最中の午後二時ごろそりかくされた寶探しが始つたころは總員七百餘に達して大人も子供も婦人も探す

『白米』一俵をものに仕樣と一生懸命だ[illegible]てこの幸運は誰に？

滿鐵社員會評議員 新當選者決定

三萬の社員の信望を双肩に負ふて重大時局に直面する滿鐵社員會評議員改選も無風態のうちに新京では一向に熱がなく二十日午前九時から投票されたが各分會の當選者は左の通り

地方事務所 六六票 仲在章治、一二〇票 松本文雄、一二四票 野村茂理、一一三票 森親志

△新京驛 六二票 高澤公太郎 五〇票 石綿信勤 五〇票 山口義人 四八票 佐竹榮 四四票 丸尾毅 四二票 服部貞幹

新京驛は有權者三百二十二名投票者二百九十四名棄權者二十八名であつた

△鐵道事務所 四一票 山下彌五 四〇票 高橋勳一 三〇票 有川四郎

住宅係主任の 更任挨拶

滿鐵本社商工課に榮轉した前新京地方事務所住宅係主任牧島喜三郎氏およびその後任に滿鐵本社人事課から來任した丸山金三氏は打ちつれて二十日本社來訪、更任挨拶を述べた、なほ牧島氏は明二十二日午前九時發で赴任の豫定

小女二三名募集
十四歳より十八歳まで優遇す
日本橋通り
國華ホテル
電話二〇四三番

商標 マ印

醤油當選廣告

弊社醸造マン印醤油五千樽謝恩賣出中の處格別の御引立に預り豫想以上の好賣行を以て終了致し御愛顧の程厚く御禮申上候抽籤券附本賣出之が抽籤は豫定の如く一月二十日警察官並に新聞記者御立會の上嚴正に擧行結果左記番號當選と決定致し候に付き賞金御引換相成度願上候

▽イ、ロ、ハ、四十八組共通番號

一組の當籤

等	番號
△一等	七四號
△二等	二七號　一〇〇號
△三等	四七號　五〇號　九四號
△四等	五號　二五號　四三號　五一號　六四號　五六號　七一號　七二號　九八號

引換場所　弊社及御買上の販賣店

同　期間　昭和九年一月二十一日より三月末迄

マ印醤油釀造元

滿洲醤油合資會社

新京富士町三丁目
電話二一七五番

待望の名映畫

丹下左膳來る!!

二十三日より新京キネマ

日活全發聲映畫

原作　林不忘
脚色・監督　伊藤大輔
撮影　酒井宏

主要配役
丹下左膳　大河内傳次郎
柳生源三郎　澤村國太郎
同對馬守　阪東勝太郎
鼓の與吉　山本禮三郎
峯丹波　市川小文治
司波十方齋　高勢實乘
高大之進　寺島貢
安積玄心齋　實川延一郎
將軍吉宗　南部章三
お蓮　伊達里子
お登勢　五月潤子
櫛卷お藤　吉野朝子
萩乃　山田五十鈴

略筋　伊賀の國柳生藩主の弟で美男劍客柳生源三郎は、江戸妻戀坂に住む不知火流の開祖司馬十方齋の娘萩乃と緣談なり、多數の門弟を引連れて品川まで乘り込んだところが十方齋の若い後妻お蓮は夫の重態を奇貨とし、怪しい間柄の峰丹波と謀り源三郎の婿入りを阻止して司馬道場の乘つ取りを企てゐた

そしてスパイ鼓の與吉、櫛卷のお藤を放つて柳生家よりの婿引出物、家寶の茶壺を盜み出させ、まだ侍女お登勢に色仕掛けで近つかせたが、源三郎はお蓮一味の陰謀を知つて喧嘩の火蓋を切つた。その頃將軍家から諸大名の恐れる日光廟大修理の貧乏くじが小藩柳生藩に當てられ、柳生城内一大評定となつた。藩の長老一風宗匠は名器茶壺の中に三百萬両埋藏の地圖が秘められてゐることを指示す此の壺により事件はし轉々として變り行く

慶安異聞 艶魔地獄

（講談上演映畫化）

玉水三郎

（畫）長谷川小信

（百五十一）

悪漢を悪用（一）

「ヘイ、御免下せえやし。誠に御面倒でごぜえやすが、金井の旦那に三五郎が、チョックラお目に懸りてえと、お取次が願ひてえもんでげして……イヒヽヽヒ」

小石川水道端の小普請役、大川郁之進の邸内へ、いつの間に入込んだか、勝手元へ首を出したのは、妻戀坂の三五郎であつた。

女中は最近花柳者らしい女が來たり、今又遊び人風の男が來たので、金井半兵衛の迷惑を察しると同時に、半兵衛の人格を疑ふのであつた。

お濫の來た時には、機轉を利かして女中は、直ぐ金井の居間である離室へ通したが、今度は其人體を見て、暫らく控へさせない譯には行かなかつた。

「ちよいと待つて下さいよ。金井樣はお邸のお客分ですから、確に今いらつしやるか、又何方へかお出遊ばしたか、見て來ますからね。私には判りません」

三五郎は又曖昧な笑顔をして、ニヤ／＼しながら、

「ヘイ、それはもう今、確にいらつやるので參りましたやうな譯でして、イヒヽヽヽ」

「…………」

「今しがた金井樣のお姿を、小日向の方でお見受け申したんで、直ぐ跡を追つ駈けやしたが、おみ足が早いんで此方の御門へ、ズット入つてお了ひなすつたんでげすよ」

「マア能く知つてます事。ぢや御案内しませう」

遂に女中の方が負けて、三五郎の先へ立つて、勝手元を出た。

奥庭の離室に書見してゐる金井半兵衛に、女中は三五郎の來た事を告げた。

金井は眉を顰めたが、女中の手前一寸僞つて、

「オヽ、三五郎が參つたか、あれは或る旗本へ仲間に世話する奴の男であるが、當邸へ來られては迷惑致すな。下司の者は兎角場所を辨へんで困る」

斯らいふ中に、女中は去つて了つた。其跡へ捻骨の玄關障子を、無遠慮に開けて。

「旦那、御機嫌好う……其後はエツへヽヽヽへ」

「三五郎か、困るではないか、當邸まで參つては……」

「ヘイ、御道理ですが、何分急用の事でげして、實は今日は朝から此邊を迂路つきやして、旦那がお邸を今お出なさるか、今お歸りなさるかと、つけつ廻しつしてゐやした所、今丁度何處からかのお歸り、占めたと尾けやしたが、生憎先へズイとお入りになつたんで、惡いと知りながら、お勝手の方へ……」

「今日は致し方がないが、今後は決して當邸へ參る事は相成らんぞ」

「ヘイ恐れ入りやした」

「して急場の事とは、何事であるか」

「エヽ毎度厚いお情に預かりやす妹の事で、實は飛んでもねえ間違ひを仕出來しやして、江戸にゐられなくなつたんで、土地を變るより外はなく……と言つて先立つものは金、少し許り路用を拜借に出やした」

「コレ三五郎、日外も其方は、身共が神樂坂の料亭に居る所へ參り無心申すにより五十金も遣はしたが、未だ一月も經たんではないか」

「ヘイ、もう一度切り、何うか百兩貸してやつて下せえやし」

一月二十二日 月曜 癸巳 先勝 定 氐宿

●一白の人 事に當り逃避せず斷平たる處置を採りて吉 乙さ丙さ亥か吉
●二黒の人 忍耐には萬難も避けて通るべし辛棒が肝要 癸さ艮さ寅が吉
●三碧の人 眞心を捧げて上下に交るべし援助加はり吉 乙さ亥さ寅が吉
●四緑の人 進路平坦一筋に進むが吉 密談は警戒を要す 乙さ申さ亥が吉
●五黄の人 不利の立場に遭遇する日口入れは殊に注意 庚さ癸さ丑が吉
●六白の人 諸事後れを取る日希望あるも進まぬが安全 丁さ辛さ癸が吉
●七赤の人 業績擧らず損失重ね辛らんさする大厄の日 乙さ庚さ寅が吉
●八白の人 衰運は意外の姦に浸潤すべし病盗怪我注意 庚さ壬さ癸が吉
●九紫の人 家業は繁昌すれごも外より心配事を持込る 庚さ亥さ癸か吉

廣告

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行

×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

×たこま丸	一月廿二日
香港丸	一月廿四日
うすりい丸	一月廿六日
ばいかる丸	一月廿八日
亞米利加丸	一月三十日
はるぴん丸	二月一日
うらる丸	二月十四日
×しあとる丸	二月二十日

●切符發賣所

滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所

船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）

專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番

奉天出張所電話四〇八九番 新京出張所電話二三二六

滿洲銀行

虫下し マクニン

蛔虫への巨彈

副作用なく安全に排虫 マクニン錠 三十錢 七十五錢 一円廿五錢

お子達には菓藥子 マクニンゼリ 二十錢 五十錢 一円 二円

安い甘い糖衣錠 十錢マクニン錠 大人・一日量

・全國藥店にあり

株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町 支店 東京・京城

M—54

會席御料理

新年宴會は勉强して お引受け致します

會席御料理 たでの家

内科 小兒科
性病 痔疾科
アヘン、モヒ ヘロイン中毒

松本醫院

入院隨意 隨時往診應需

日本橋通郵便局前 電話三七五六番

專門店

半ゑり 化粧品 婦人用品

新京三笠町 カ商店 電話三〇九二番

蜜柑入荷

紀洲本場蜜柑 靜岡木塲蜜柑 伊豫大箱蜜柑 日本柑橘滿洲國輸出組合

直輸入 指定問屋

新京日本橋通七二 フ 福田支店

電話二九八〇番 本店 長安東縣 支店 奉天、新義州

歯科一般 口腔外科

新京吉野町二丁目十四番地

田中醫院

電話三七〇九番

京城齒科醫學士 田中勳

診察時間 自午前八時 至午後六時 （日曜祭日午後休診）

水道工事 煖房工事 衞生工事 設計施行料理

U.O カナヘ商會

營業所 新京曙町四丁目 電話三七五〇番 工場 新京富士町六丁目

◉御一報次第店員參上可仕候◉

食料品と雜貨は

市場内 日華洋行へ

配達は飛行式

電話三三四三 三八二五番

春の魁流行柄

新京日本橋通 ア みしまや呉服店

電話二五三九番

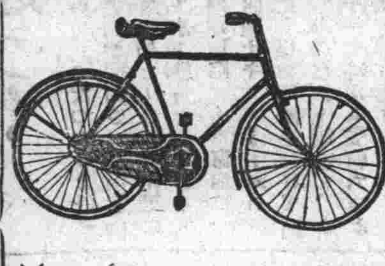
今春流行新柄

豐富着荷陳列

吉野町二丁目 久 村岡呉服店

電話二二二四番

各種豐富



良い自轉車を低廉に提供し皆樣の安心して買へる店

×良い品が安すかつたら羽が生へてきびます×

自轉車の御用命は!!

永樂町二丁目四ノ二 森自轉車商會

電話四八四九番

英國製高級煙草

フェデラル コルク口付

損害豫防機關

取引先信用調査 縁談先身元調査 各種企業調査 人事秘密探偵 經濟事情内報 貸借整理代行

秘密嚴守 料金低廉 十餘年前創業 全國各地聯絡

新京中央通 新京興信所

電話三三五〇番

お待ちかねの——

英國 リプトン紅茶

……が參りました

洋貨和百 金泰洋行

電話 二一三八番 三三八九番

唸を生じて大評判 不況を外に大發展

鰻かば燒とどんぶり 御壽し仕出し

三笠町二丁目 食道樂 青葉

電話二九四二番

御料理 八千代館

長春吉野町

電話三二〇四九七六番

三四年の新春を輝やかに迎へて!

鏡台、敷物 毛布、蓄音器 各種レコード豐富

「新京小唄」レコードが本日十五日に發賣になります

新京日本橋通 平本洋行

電二一五八

御料理 會席 鰻 天ぷら

食道樂 吹雪

朝日通三八 電話領事館四四下番

新裝をこらしたおちつきあるお座敷!!

御料理 菊本

富士町三丁目 電話四九四三

御旅行者及一般の御便宜を計る爲左記取扱を致しますから御利用願ひます

一、新京驛發送手荷物、小荷物の蒐集及代理託送

一、同到着驛留小荷物代理引取及配達

右一切迅速確實に取扱ひ致しますから御用の節は電話か葉書にて左記に申込み下さい

中央通十一番地 谷口商會

電話三一四一番（通濟運輸公司）

尚申込は小荷物扱所（社ビル二二四番）にされても宜敷うムいます